



2022年4月18日

各位

会社名 ハビックス株式会社  
代表者 代表取締役社長 吉村 和彦  
(JASDAQ コード番号: 3895)  
問合せ先 常務取締役 伊神 清隆  
電話 058-296-3911 (代)

## 特別損失の計上および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年3月期決算におきまして、特別損失を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。また、2022年2月4日に公表しました通期連結業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の内容

当社の紙関連事業で生産・販売する製品は、主に衛生材料市場および外食産業市場向けとして使用されておりますが、衛生材料市場におきましては、国内での景気低迷やコロナ禍による需要減少等により、外食産業市場におきましては、長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、販売数量が低迷しております。また、主要原材料であるパルプの価格はかつてない高値で推移し、さらには燃料や化学系の資材の価格も急激に上昇し、厳しい収益環境となっております。

このような状況を受け、紙関連事業設備について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、将来の回収可能性を検討した結果、2022年3月期において、29億円を特別損失（減損損失）として計上する見込みとなりました。

## 2. 業績予想の修正

### (1) 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,100	△70	△40	30	3.82
今回修正予想(B)	10,900	△120	△70	△2,600	△330.81
増減額(B-A)	△200	△50	△30	△2,630	
増減率(%)	△1.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	10,647	768	824	561	71.51

### (2) 修正の理由

営業利益および経常利益につきましては、主要原材料であるパルプを始めとする原燃料価格が想定以上に高騰したこと、親会社株主に帰属する当期純利益は、上記の特別損失の計上により前回予想を下回る見込みであります。

なお、本業績予想の修正に伴う期末配当額の変更はありません。

(注)上記の予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上